

No.	分類	ご意見	回答	局	担当課
	飼料高騰対策	<p>配合飼料を使う場合には価格安定制度があり、現在の飼料高騰に対して、国・県の制度を介した支援が行われているが、トウモロコシや大豆かす等の輸入飼料を個別に購入して自家配合する場合には支援がない。個別の飼料を購入する場合でも、価格が大幅に上昇しているため、行政の支援や国への働きかけをお願いしたい。</p>	<p>〔市長〕 自ら飼料を配合している畜産農業者の方々は、配合飼料価格安定制度の対象とならず、本制度を介して行われている国県の支援の対象からも外れていることは承知している。 昨今の飼料価格の高騰は深刻であると認識しており、引き続き国県等の動向を注視しつつ、本市としても局面に応じ効果的かつ効率的な市独自支援対策を検討するなど、畜産経営の安定化が図られるよう努めていく。 効果的な支援方法などについて、ご意見を聞かせていただきたい。</p>	農水局	農業支援課
	飼料高騰対策	<p>飼料の価格が4割以上上昇しているため、飼料高騰対策を行ってほしい。</p>	<p>〔市長〕 引き続き国県等の動向を注視しつつ、本市としても局面に応じ効果的かつ効率的な市独自支援対策を検討するなど、畜産経営の安定化が図られるよう努めていく。</p>	農水局	農業支援課

No.	分類	ご意見	回答	局	担当課
	補助事業等に関する要望	畜産クラスター事業は経営力・生産性の向上につながるが、申請の手続きが煩雑で、時間と手間がかかる。生産者がスムーズに実施できるよう市のサポート体制を強化していただきたい。	<p>〔市長〕 朝から晩まで畜産経営に勤しみながら、補助事業のための書類作成をするのは大変な作業だと思う。畜産経営に専念できるように、皆さんの事務的な負担を軽減できるサポート体制をさらに整えていきたい。 皆さんが気づいた点を担当者に具体的に伝えることが、改善に向けた検討の材料になるので、日頃から遠慮なく担当に相談していただきたい。</p>	農水局	農業支援課
	担い手や後継者の育成	全国レベルの品質の牛を生産できる産地を育成し、次世代へつなげていけるような畜産業をしっかりと推進してほしい。	<p>〔農業政策課・農業支援課 追記〕 次世代へつなげていくために、国県市の補助事業の活用等により高品質生産・コスト削減等を進め、収益性の高い畜産業を継続的に推進していく。</p>	農水局	農業支援課

No.	分類	ご意見	回答	局	担当課
	国産馬の推進	<p>外国産の馬肉の市場価格が影響して、国産の馬肉の価格が下がり、国内での馬の生産頭数が減少してしまった。観光客にも本物の熊本産馬刺しを食べてもらいたい。熊本での馬の生産を振興してほしい。</p>	<p>〔市長〕 「馬刺し」は熊本の食文化であり、純熊本産の馬肉を適正な価格で販売していくことが必要である。</p>	農水局	農業政策課

No.	分類	ご意見	回答	局	担当課
	補助事業等に関する要望	畜産クラスター事業は、小規模経営の農家では採択のための要件（点数）を満たすことができない。小規模経営の農家でも利用できるようにしてもらいたい。	<p>〔農水局長〕 国の事業は、生産者に到達してもらいたいと国が考える一定の水準を目標に設定して進められていることから、その水準に満たない生産者には利用しづらい側面はある。 国・県・市が一緒になって、力強い畜産経営の実現に向けて、生産者が事業を活用していけるようにサポートしていきたい。</p>	農水局	農業支援課
	補助事業等に関する要望	畜産クラスター事業などの国の補助事業を、もっと使いやすくしてほしい。			

No.	分類	ご意見	回答	局	担当課
	飼料高騰対策	<p>黒毛和牛の買取価格は、8月に入り大幅に下がっている。現在熊本県とタイアップして、東京に黒毛和牛を出荷しており、その際に生じる搬送料を県に支援してもらっている。熊本市においても、優良肥育素牛の導入にあたり、支援をいただいているが、10年近く補助金の単価が変わっていない。</p> <p>畜産は365日働いても、儲けが出ないのが現状であり、こんな夢がない状況では娘、息子に跡を継がせることができない。</p>			
	飼料高騰対策	<p>30年近く畜産経営を行っており、BSEや口蹄疫などの波を経験してきたが、ここまで経営が厳しいのは初めてである。この飼料高騰等の状況がいつまで続くかわからない、終わりが見えない状況であることが、一番苦しい。私たちはこの状況に必死に喰らいつき、どうにか乗り切りたいと考えている。熊本市にもできる限りのご支援をお願いしたい。</p>	<p>〔市長〕 現場の状況に応じてかゆいところにも手が届く、国県市で一気通貫の事業をつくることが重要と考えている。 皆さんに前を向いていただけるように、また不安感を解消できるように、今ある補助メニューをもっと使いやすくし、金額面でも皆さんに頑張ったと言ってもらえるようなものを目指したい。</p>	農水局	農業支援課
	補助事業等に関する要望	<p>エコフィード※の利用にあたり鍋窯の設置に必要な電気、ガス、水道の工事費、建屋の整備費に対する補助がない。これらを整備しなければ、豚コレラ（豚熱）が発生した時に国からの援助をうけることができないため、活用できる補助事業を検討いただきたい。</p> <p>※食品残渣等を利用して製造する飼料</p>			

No.	分類	ご意見	回答	局	担当課
	補助事業等に関する要望	熊本市畜産総合対策事業の実施状況等を教えてほしい。	<p>〔農水局長〕 熊本市畜産総合対策事業は、ここ数年予算や実績に大きな変動はない。生産者が利用しやすい事業となるよう、引き続き取組を進めていきたい。</p> <p>〔農業支援課 追記〕 熊本市畜産総合対策事業の実績 ＜令和3年度＞ 家畜防疫確立対策事業 79戸 3,268頭 補助金額927千円 家畜導入事業 26戸 73頭 補助金額1,922千円 補助金額合計 2,849千円 ＜令和2年度＞ 家畜防疫確立対策事業 59戸 2,640頭 補助金額1,113千円 家畜導入事業 23戸 74頭 補助金額1,914千円 補助金額合計 3,027千円</p>	農水局	農業支援課
	補助事業等に関する要望	熊本市畜産総合対策事業の家畜導入事業では、優良雌牛の導入については補助対象となっているが、自家繁殖についても補助対象としてほしい。			

No.	分類	ご意見	回答	局	担当課
	糞尿処理施設に関する要望	<p>東部堆肥センターの利用料金の値上げの話が出ているが、今の不景気な状況では厳しい。景気が回復するまで、保留していただきたい。</p>	<p>〔市長〕 今の畜産の厳しい現状も理解しているため、当面の間、値上げすることはない。長い目で見て、タイミングを見計らい、丁寧にご説明させていただく。</p> <p>【水保全課 追記なし】</p>	環境局	水保全課
	糞尿処理施設に関する要望	<p>現在、肥料の高騰が進んでおり、耕種農家から「堆肥を散布してほしい」との要望がきているが、個人の堆肥舎で製造する量では全然足りない状況。肥料高騰の対策や飼料生産のコスト削減につながることから、北部や南部などにおいても、東部堆肥センターのような施設の整備を検討してもらいたい。</p>	<p>〔水保全課 追記〕 熊本市東部堆肥センターは、本市の主要な水道水源が存在する東部地域における家畜排せつ物由来の硝酸性窒素による地下水汚染を防止することを目的に整備した施設である。北部や南部における硝酸性窒素による地下水汚染の主な原因は、畑地における過剰施肥であると推察されるため、適正施肥や環境保全型農業を推進し、地下水の硝酸性窒素濃度の低減につなげる。</p> <p>〔農業支援課 追記〕 堆肥舎の整備については、熊本市夢と活力ある農業推進事業の環境対策整備事業（補助率1/3, 補助上限額300万円）や共同利用機械・施設整備事業（補助率1/3, 補助上限額500万円）をご用意している。そちらのご活用をご検討いただきたい。</p>	環境局 農水局	水保全課 農業支援課